

ひろば

大代

平成7.1

大代公民館

誰もが幸せに生きる為に

―同和教育の推進―

公民館長 田辺 孝

現在、大田市では「差別をしない・させない明るい町づくり」を目指して同和教育を全市を挙げて行っています。大田市教育委員会でも学校教育の重点課題の1つとして、同和教育の推進を上げており、平成元年度、平成二年の2か年にわたる同和研究推進指定校、並びに指定公民館として、大代小学校・大代中学校・大代公民館が決まっています。

私たちは基本的人権を保障した憲法 の精神と 同対審答申の理念に基づき、同和教育の解決が市民一人ひとりの問題であるという認識の上に立って、自らの意識の変革に努めなければなりません。

大代公民館として、そうした観点から、地域の実態に即した地域ぐるみの同和教育を主題として、館報「ひろば

―その他で、推進を図っております。皆さんの自治会では、共同生活を

していくための課題がたくさんあると思います。それが民主的な手続きを経て解決されているでしょうか。また、

近所に気になる子供・老人はおられないでしょうか。家庭内に支障があり、

気になるような家庭はないでしょうか。 案外、身近なところにある人がいるのに、

それを見過している事も多いものです。

それらが当然であると考える人には 差別は見えないのです。

だれもが幸せに生きることができるよう、差別を見抜き、差別を憎み、差別のない社会を求めようとする人権感覚を磨こうではありませんか。

私たちは、積極的に真実を学ぶ努力をし、どう生きるのが「人間らしい生き方」なのかを問う勉強を積み重ねたいものです。

同和教育の解決は、民主主義を実現するうえで一つの大きな課題です。

だれもが幸せに生きるために同和教育が必要なのです。

学校・公民館が主催致します同和教

育の会には、より多くの参加をお願い します。

都市交流

―大代にもっと大きな灯を―

東京石見高山会元事務局長

米原光義

平成二年を迎え、ふる里の皆様には 益々御健勝の事とお慶び申し上げます。 皆様の御協力を得まして昨年十一月 五日、お陰様で第5回東京石見高山会 の総会を迎える事が出来ました。

皆様にはその都度手作りのお土産、 又励ましの言葉を頂戴し、大変感謝致 し御礼を申し上げます。

思い起こせば発会式に全員が輪にな って肩を組み乍ら感激の余り涙して「 誰か故郷を思わざる」を合唱したあの 感動は今でも忘れる事は出来ません。 「あ、皆さんがこんな喜び懐かし んでくれた」

と私なりの喜びでもありました。

その翌年には過疎地大代の活性化を めざしての第一歩として皆様の努力で 都市とふる里の交流会が発足し、その 延長線に今回大代の代表として市会議



員が誕生し心よりお慶び申し上げます
この事は皆様の並み々ならぬ努力と情熱の成果だと高く評価して居ります。今後共「大代の火を消す事なく、もつと大きな灯をともしよう」を合言葉にふる里と都市の交流を深め乍らより良い方向に発展させようではありませんか皆様の益々の発展と御多幸をお祈り申し上げます。

郷土の人田中公道さん

―大阪花博で公演―



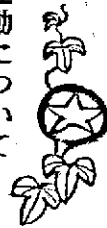
その時代の作曲家の作品によるオペラ・アリア・リサイタルを90大阪芸術祭、花の万博協賛として毎日新聞社・大阪芸術祭協会の主催で、来る七月七日(土)午後七時、大阪ザ・シンフォニーホールにて、指揮小松一彦、管弦楽、関西フィルハーモニー管弦楽団で開催されることになっていきます。町内の皆さん、花博見学傍々御声援にお出かけになりませんか！御希望の方は早目に公民館まで御知らせ下さい。

田中公道さんは現在、大阪芸術大学教授を勤められ乍ら、国際文化交流事

業財団の文化使節として中国の各大学で声楽の公開レッスンを五回に亘り、リサイタルを行って来られた人。

90年には韓国、アメリカ、中国等に演奏旅行の予定も組んでおられる様です。

社会を明るくする運動について



上市 橋本昭二

◎趣旨

次代の郷土を担う大田市の青少年を市内の関係諸団体や機関、青少年育成推進指導員を中心に関係者が一同に会し、市民総ぐるみで青少年の育成にあたる契機とする。

月間大田市では七月二日(月)午後二時から市民センター付近を中心に、少年非行防止メッセージの伝達式や「家庭の親のすがた、心で子は育つ」と題して県保護司連盟会長・米田淳雄先生の講演の他、市内パレードや管内巡回啓発などが企画されています。

立派な子供達が育つ為の私達大人の姿勢を考える機会に致したいと思っております。皆さんの多数ご参加を歓迎致します。

健康

―食中毒に気をつけよう―

大田保健所



これから暑い夏がやって来ます。この季節は細菌による食中毒の発生し易い時期です。

なぜ暑い時期にこういった食中毒が多いかと云えば、原因となる細菌は、湿度が高い方が(ポロウ度)よく繁殖し、それだけ食品や水を汚染する機会が多くなるからです。

赤痢やチフスなどの伝染病は日本では、ほとんど発生が無くなってきていますが、食中毒は発生件数がか、十年來、殆んど変わらず、患者数はや、増えて来ています。

食中毒を起こす細菌は、伝染病菌と違って何処にでもいる様な菌です。これらの菌は少しの量では人に害を与えません、一定の量以上の菌や、その毒素を人が食べた時食中毒を起こします。この時、食品の色、味、匂いは殆んど変化しません。

食中毒を防ぐには、次の事に気を付きましょう。

(1)清潔 食品に食中毒菌をつけない

ように台所を清潔に保ち、ネズミ、ゴキブリの駆除や調理前の手洗いをきちんと致しましょう。

②迅速 菌が増える時間を少なくする為、手早く調理して素早く食べましょう。

③冷却又は加熱 やむを得ず調理済み食品を保管する時は、細菌が増えない様に冷蔵庫に入れ、食べる前に再加熱しましょう。又肉や魚は細菌に汚染されている事が多いので充分加熱して食べましょう。

豪雨災害に注意!

一恐ろしい梅雨末期を!



今年の水不足で空梅雨かと思われていましたが、今後の情報によりまして後半に入って大雨の恐れがあると言われております。

大雨注意報や警報には充分なる用心が必要です。

〃災害は予期せぬ時にやって来る〃
例年、梅雨の末期には必ずと言ってよい程、集中豪雨が有り、軟弱になった土地の地すべりなど毎年の様に大きな被害が出ています。

油断をしていると突然大きな被害に見舞われ呆然となつてしまします。身の危険も生じます。

先ず第一に早めの避難を!

大代町では至る処、地すべり、山くずれなど危険ヶ所の多い所です。特に夜間の豪雨には躊躇なく避難を致しましょう。

時期を失しない様に。

第二には速やかな連絡を!

耕地、其の他に対する被害報告も余り遅くなりますと、締め切られて間に合わなくなるケースも多い様です。

警報発令後の連絡は公民館まで!

(地区対策本部)

有線 306111 (事務室)

電話 (5)12204

六月の大田市公報を充分に読んで参考にして下さい。

農道改良事業に期待!

一生コンに依る舗装!

大田市では平成二年度に入り、農道への助成が画期的に更新されました。

従来二戸以上の利用度がないと対象事業になりませんが、今年から



は農道として要件を充たすものについては、一戸でも生コン、バラス等の資材が提供されます。(事業費は50万以下)
尚早速下飯谷(中間さん付近)山田(畑さん)椿(縄手さん前)川上(渡井さん)右原(蔵光さん)農道が決定しています。

尚市道については次の路線の舗装が今年度に於て認められています。

飯谷空城線、平かど線、本郷2号線

川上高山線(以上コンクリ舗装)

下市ミニゴルフ場付近

右原下谷線の一部(以上アスファルト舗装)

俳句

あすなろ句会

でで虫の業陰に乾く晴続き 渡あやこ

初蛭ようやく五匹孫に送ろ

花蔦蒲逆さに写し水澄める 武田島子

万緑の山懐の中に住む

包丁に残る魚の香梅雨曇 柿丸寿枝

真先に狙干して梅雨晴間

嬰兒の視点きまらず若葉風 横手イモ

万緑を川に沈めて夕暮るる

遠蛙感謝と書きて日記閉づ 尾崎三穂

万緑や悲話を秘めたる二姫坂